

ステンレスタンブラーによるプラスチックごみ削減実証実験まとめ

ステンレス協会

1. 実験の目的

ステンレス鋼の環境価値を一般社会にわかり易く伝えると共に、プラスチックごみの削減を目指す。

2. 実験方法

- (1) Jリーグ「横浜 F・マリノス」のホームスタジアム・日産スタジアムにおいて、洗浄済みステンレスタンブラーを販売し、リユース利用を促進する取組を実施。
- (2) ステンレスタンブラー(購入後すぐに使用できるよう事前洗浄済、税込み 2,500 円)を事前に購入してもらい、持参した方にはアルコール 類 (ビール 1 杯 800 円) を 100 円引きで販売 (2 杯目以降も)。

3. 実施期間および実施場所

実施期間：2025年6月21日(土)～11月30日(日)
(2025 明治安田 J1 リーグ 横浜 F・マリノスのホームゲーム 9 試合)
実施場所：日産スタジアム

4. タンブラーの提供

ステンレス協会より洗浄済みのステンレスタンブラー (500 個) を一般社団法人 F・マリノススポーツクラブに提供。

5. 結果

(2025年シーズン終了時点)

タンブラー販売個数(a)	280
タンブラーで販売したアルコール杯数(b)	765
リユース回数(c)=(b)-(a)	485
リユース回数率(d)=(b)/(a)	2.7

6. まとめ

- 本実証実験の実施期間においては、当初用意したタンブラーの完売には至らなかったものの、購入された 280 個のタンブラーによるアルコール類は 765 杯販売され、その分のプラスチックごみが削減されたことになる。
- リユース回数率は 2.7 であり、例えばステンレスタンブラー販売数が累計 1 万個に達した場合、2.7 万個のプラカップ削減 (1 カップ 15g とした場合 405kg) が見込まれ、プラスチックごみ削減効果の大きさが実証されたことは貴重な成果であった。
- 限定的ではあるがステンレスタンブラー購入者へのアンケート調査からは、実証実験に対し高い満足度 (非常に満足 : 67%、満足 : 24%、どちらかと言えば満足 : 10%) であったことが確認され、また「100 円引きの特典がなくなってもタンブラーを継続してリユースしますか」との問いに 82%が「はい」と回答しており、環境意識の高さが窺えたことは、今後、同様の活動に取り組む際に大いに参考となる結果となった。
- 本実験を通じて、横浜 F・マリノスの「LTO (LEADS TO THE OCEAN) 活動」や横浜市が推進する「ヨコハマ プラ 5.3 (ごみ) 計画」(2022 年度比でプラスチックごみを 2 万トン削減) 等の取り組みに、間接的ではあるが、ステンレス業界も関わり、具体的な成果が得られたことは、今後ステンレス鋼の環境への貢献を PR していく上で大変貴重な活動ともなった。

以上